

令和 6 年度

教育委員会の事務の管理及び
執行状況に係る点検・評価報告書

野田村教育委員会

—目 次—

○はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
○「野田の教育」における主な取り組みと点検評価・・・・・・・・	2
○学校教育行政の成果と課題・・・・・・・・・・・・・・・・	4
○生涯学習行政の成果と課題・・・・・・・・・・・・・・・・	12

はじめに

野田村では、毎年度「野田の教育」を作成・刊行し、当該年度の方針と計画を定めています。

この報告書は、「野田の教育」で定めた計画等がどれだけ達成できたかという視点で、教育委員会の令和6年度の事務事業の実績を評価したものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に定める点検・評価結果の報告書となるものです。

報告書の構成

この報告書は、次の2つの事項で構成しています。

- ① 「野田の教育」における主な取り組みと点検評価に関するもの
- ② 教育委員会の会議及び主な活動状況を取りまとめたもの

「野田の教育」における主な取り組みと点検評価

項 目	評 価	担 当
学校教育行政の方針		学 校 教 育 班
1 地域学習・復興教育の推進	○	
2 確かな学力の育成	○	
3 豊かな心の育成	○	
4 健やかな体の育成	○	
5 特別支援教育の推進	△	
6 生徒指導・こころのケアの充実	○	
7 教員の授業力の向上	△	
8 その他の事業等	○	
(1) 野田村小・中学校校長会議の実施		
(2) 国際理解教育の充実		
(3) 食育出前教室の実施		
(4) 村内教育相談の実施		
(5) 指導主事による学校訪問指導の実施		
(6) 野田村学校運営協議会の実施		
生涯学習行政の方針		生 涯 学 習 班
1 生涯学習社会の形成	△	
(1) 推進体制の充実		
(2) 指導体制等の充実		
(3) 普及・啓発活動の充実		
(4) 家庭教育の支援		
(5) 生涯各時期における学習活動の支援		
(6) 学校と地域の協働推進		
2 芸術文化の振興	○	
(1) 芸術文化活動の振興と環境整備		
(2) 文化財等の保護		
3 生涯スポーツの振興	△	
(1) 野田村体育協会理事会・評議員会		
(2) 野田村スポーツ推進委員会議		
(3) 野田村民体育大会運営委員会議		
(4) 生涯スポーツ行政関係会議		
(5) 生涯スポーツ推進広報活動		
(6) スポーツ推進委員の研修と活動促進		
(7) 地域指導者の養成と活動促進		

項 目	評 価	担 当
(8) スポーツ指導者養成	△	生涯学習班
(9) 野田村民体育大会		
(10) スポーツ・レクリエーション		
(11) 悠 YOU スポーツクラブの活動助成と促進		
(12) 体育協会の組織強化と自立支援及び主体的な活動促進		
(13) スポーツ少年団の活動促進と自立支援		
4 体育施設の整備と活動促進	△	
(1) 体育施設の整備		
(2) 体育施設の利活用促進		
(3) 体育施設の適切な管理運営		
(4) 学校体育施設の開放と利用促進		
学びの環境づくりに関する方針		
1 家庭や地域の教育力向上	○	学校教育班
野田村学校運営協議会		
2 学びの環境づくり	○	生涯学習班
(1) のだキッズセンター		
(2) 学校と地域の協働推進		
3 育英制度の充実	○	学校教育班
(1) 野田村育英会		
(2) 奨学金返還支援事業		

【評価】

- ◎（達成）：優れた取り組みや状況等が見られ、課題はほとんどなく、順調に目標が達成された。
- （概ね達成）：良い取り組みや状況等が見られ、若干の課題はあるが、概ね順調に目標が達成された。
- △（やや達成が困難）：課題は少なからずあり、目標達成がやや順調ではない又は一定の成果があったが新たな課題が生じた。
- ×（達成が困難）：課題が多く、まだ改善に向けた取り組みに着手できていないか、着手してもほとんどの成果が上がらないなど目標がほとんど達成できなかった。

1 学校教育行政の実施状況

令和6年度 学校教育行政の成果と課題

4月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
転入教職員研修会 4月1日（月）	場所 総合センター 他 内容 (1) 辞令交付 (2) サービスの宣誓 野田小学校 板垣 健 校長 (3) 教育長挨拶 (4) 職員の紹介 (5) 村長講話「野田村について」 (6) 村内視察研修	○村長講話を通して、転入教職員は村に対する理解を深めることができた。 ○村内視察研修により、転入職員が、野田村の震災被害や自然環境について理解を深めることができた。
第1回野田村生徒指導連絡協議会 4月23日（火）	場所 総合センター 内容 (1) 令和6年度事業計画について (2) 令和6年度の生徒指導年間計画について (3) 生徒指導上の課題のある生徒の実態について	○今年度の事業計画及び生徒指導経営計画の確認、生徒の実態と支援の交流ができた。

5月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第1回野田村小中連携教育推進会議 5月2日（木）	場所 総合センター 内容 (1) 小中連携教育の推進について (2) 確かな学力育成プランについて (3) 各校の教務運営計画について (4) 各校の研究計画について	○今年度の小中連携の推進に向け、目的を交流でき、今年度の見通しをもつことができた。 ○主任層の先生方に向けて県の施策等の紹介ができた。
第1回社会科副読本編集会議 5月10日（金）	場所 総合センター 内容 (1) 社会科副読本の作成について (2) 作業分担 (3) 編集作業について	○編集方法を確認し、作業分担を行うことができた。 ○1年間の編集作業の流れが確認できた。
就学支援に係る保育所訪問 5月16日（木）	場所 玉川保育所 内容 (1) 観察 (2) 情報共有	○年長児の活動する様子や担任等との情報共有を通して、子どもたちの特性や小学校への引継ぎ事項を捉えることができた。

6月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
春季学校訪問 6月3日（月）	場所 野田小学校・野田中学校 内容 (1) 学校経営状況の説明 (2) 授業参観 (3) 個別協議	○学校の状況を校長先生から伺うことができた。 ○授業での児童・生徒・教員の様子を参観することができた。
第1回野田村小中連携授業力向上研修会・教育協議会 6月5日（水）	場所 野田小学校 内容 (1) 講義「潜在的思考体質を呼び覚ます鼓動」佐藤三昭さん (2) グループ協議	○今年度、小学校での新たな取り組みとなる「太鼓指導」について、全教員イメージを共有することができた。 ○5つの部会において、各校の状況について情報共有することができた。
野田村初任者研修 6月10日（月）	場所 総合センター 内容 (1) 講話「新任教員に期待すること」 (2) 講義「野田村における教育課題」 (3) 演習「地域教材の開発」	○教師というだけではなく、人として必要な資質・能力について考える機会となった。 ○地域のものにふれながら、防災意識を高めたり、産業について学んだりすることができた。
特別支援教育支援員研修会（普代村合同開催） 6月13日（木）	場所 野田小学校 内容 (1) 授業参観 (2) 指導助言 久慈拓陽支援学校 教諭兼指導主事 鈴木 圭子 (3) グループ協議	○指導助言を通して、特別支援教育の理念、子どもたちとの関わり方について学ぶことができた。 ○グループ協議において、支援における日常の困り感、今後の支援の在り方について学び合うことができた。
就学支援に係る保育所訪問 6月18日（火） 6月27日（木）	場所 6/18 日向保育所 6/27 野田村保育所 内容 (1) 保育所からの情報提供 (2) 年長児参観 (3) 情報共有	○年長児の活動する様子や担任等との情報共有をとおして、子どもたちの特性や小学校への引継ぎ事項を捉えることができた。
第1回野田村教育支援委員会及び調査員会議 6月28日（金）	場所 総合センター 内容 (1) 令和5年度活動報告（事務局） (2) 令和6年度活動計画 (3) 児童生徒の状況について（小・中） (4) 今年度調査の具体について（調査員会議）	○今年度の教育支援の流れを確認することができた。 ○学校より児童生徒の様子を報告していただき、情報交流することができた。 ○調査員で今年度の調査の流れを確認できた。

7月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第2回野田村生徒指導連絡協議会 7月9日（火）	場所 総合センター 内容 協議 (1) 1学期の積極的生徒指導の実践事例について (2) 小・中・高等学校における共通実践課題（あいさつ）の取組状況について (3) 小・中・高校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援について (4) 小・中・高校の不応児童生徒の実態と支援の経過について (5) 小・中・高校のいじめの認知状況について (6) 夏季休業中の生徒指導について (7) その他	○各校の児童生徒における問題行動の実態と支援、および不応児童生徒の状況について、共有することができた。 ○各校において、あいさつの向上が見られている。今後は、地域や校外でのあいさつに力を入れていく必要がある。 ○夏休みのきまりの内容を確認でき、学校への配付を行った。
第2回社会科副読本編集会議 7月29日（月）	場所 野田小学校 内容 編集作業（修正箇所の確認）	○分担した単元の、修正箇所を確認できた。 ○村の最新データ等について役場各課に情報提供をお願いした。
第2回教育支援委員会及び調査員会議 7月29日（月）	場所 生涯学習センター 内容 田中ビネー知能検査の研修	○昨年度から知能検査が変更になったため、DVD見ながら、検査用具や検査方法を確認できた。

8月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第3回教育支援委員会及び調査員会議 8月28日（水）	場所 総合センター 内容 (1) 特別支援学級入級退級に係る判別が必要と思われる児童生徒の個人調査票の確認と今後の対応について (2) 検査の分担 ア 調査日の日程調整 イ 調査の具体について	○学校から提出いただいた児童生徒の資料をもとに、今後の調査や対応を確認できた。 ○検査が必要な児童生徒について、3名の調査員で検査の分担や日程の調整を行うことができた。

9 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第 3 回社会科副読本編集会議 9 月 13 日（金）	場所 野田小学校 内容 編集作業（修正箇所の確認）	○修正が必要な最新のデータや写真を確認した。 ○第 4 回の編集会議に向けて作業の内容を確認できた。
第 2 回野田村小中連携推進会議 9 月 27 日（金）	場所 総合センター 内容 (1) 前期の各校の「確かな学力育成プラン」に向けた取組について (2) 各校の研究推進の状況について (3) 小中連携教育協議会に係る取組 (4) 前期事業の振り返り (5) 標準学力検査の実施計画について	○各校の研究推進の状況を共有することができた。また、諸調査の成果や課題をもとに、これからの授業づくりや家庭学習について協議することができた。 ○研修会や標準学力検査の実施についてなど今後の事業について見とおしをもつことができた。

10 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
久慈地域キャリア教育推進研究会会議 10 月 9 日（水）	場所 久慈地区合同庁舎 内容 (1) 久慈地域のキャリア教育の推進体制 (2) 令和 5 年度久慈地域におけるキャリア教育の取り組みについて (3) 令和 6 年度久慈地域におけるキャリア教育の取り組みについて (4) 各団体で実施しているキャリア教育事業の共有について (5) 意見交換	○今年度から野田中学校も久慈地域の職場体験に参加するので、久慈地域で行われているキャリア教育について知ることができて良かった。
野田村就学時健診 10 月 29 日（火）	場所 野田小学校 内容 (1) 健康診断 (2) 知能検査、ことばの検査 (3) 保護者説明	○来年度の就学に向けて、小学校と連携しながら進めることができた。また、保護者へリーフレットを配布することで、「学びの場の検討」について理解を図ることができた。 ●学校や保護者の負担を考え、1 回の実施を目指していく必要がある。

11 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第 2 回野田村小中 連携授業力向上研 修会 11 月 5 日（火）	場所 野田小学校 内容 (1) 授業参観（6 年 算数科） 授業者 平 千尋 教諭 (2) 開会行事 (3) 協議 助言者 柏木 暁 主任指導主事	○小学校 6 年生の授業を参観することで、野田村授業改善プランに基づいた小中連携の視点からも授業を協議することができた。 ○中学校の数学科の先生方に事前に授業を見ていただき、数学科の見方・考え方について交流する場を持てた。 ●先生方に、より自分事として考えてもらえるような授業提案・協議の仕方を考えていく。
第 2 回野田村小中 連携教育協議会 11 月 5 日（火）	場所 野田小学校 内容 (1) 説明 (2) グループ協議	○これまでの取り組みを共有することで、今後の見通しをもつことができた。 ○子供の姿をもとに、小中が連携して取り組むことを吟味することができた。 ●第 3 回に向けて、具体的な活動な内容が見えるようにしていきたい。
食育出前教室（シ イタケ給食） 11 月 21 日（水）	場所 野田小学校 内容 (1) 校長あいさつ (2) シイタケの話 技術者 田澤 英寿 氏 生産者 古舘 幹男 氏 (3) 献立の説明 嵯峨 潤子 栄養教諭 (4) 会食	○県北で盛んに生産されているシイタケが日本でも有数の生産地であること、そして、野田村が県の中でも上位にあることを学ぶことができた。 ○生産者の喜び、苦労など学習することができた。地域の農産物であるシイタケを理解し、関心を高めるとともに、食に関する意識を高める良い機会となった。

12 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第 3 回野田村教育 支援委員会 12月 4 日（月）	場所 生涯学習センター 内容 (1) 開会 (2) 教育長あいさつ (3) 協議 (4) その他 (5) 閉会	○様々な立場や視点から児童生徒の判定を吟味することができた。 ●開催日時の急な変更があった。来年度に向けて、年間の流れと様式等を見直す必要がある。
第 3 回野田村生徒 指導連絡協議会 12月 6 日（金）	場所 総合センター 内容 (1) 2 学期の積極的生徒指導の実践事例 (2) 小・中・高等学校における共通実践課題（あいさつ）の取組状況 (3) 小・中・高等学校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援 (4) 小・中・高等学校の不適応児童生徒の実態と支援の経過 (5) 小・中・高等学校のいじめの認知状況 (6) 協議「異校種間の円滑な接続」 (7) 冬季休業中の生徒指導 (8) その他 ア 野田村内における事件・事故等の状況	○積極的生徒指導の実践や各校の児童生徒の実態や様子を交流することができた。 ○冬休みの暮らしに関わる指導事項について共通理解を図ることができた。 ●協議では時間のけじめが話題となった。小・中・高校で共通して取り組めるものへと今後考えていきたい。

1 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
食育出前教室（ホ ウレンソウ給食） 1 月 21 日（火）	場所 野田小学校 内容 (1) 校長あいさつ (2) ホウレンソウの話 生産者 松川 寿樹 氏 久慈農業改良普及センター 千田 裕 氏 東海林 豊 氏 (3) 献立の説明 栄養教諭 嵯峨 潤子 (4) 会食	○地元の生産物であるホウレンソウについて学ぶことにより、ホウレンソウへの興味・関心や消費意欲を高めることができた。 ○外部講師や地域住民との関わりとの中で、野田小学校の子供たちの実態を捉えるよい機会となった。

年長児による小学校見学 1月27日（月）	場所 野田小学校 内容 (1) 校長先生のお話 (2) 授業の見学	○「勉強を頑張っている姿がかっこよかった」「1年生の合奏がすごかった」などと子どもたちの前向きな感想を聞くことができた。 ●インフルエンザ等の流行時期と重なるため、来年度は開催時期を早めたい。
第3回野田村小中連携授業力向上研修会 1月28日（火）	場所 野田中学校 内容 (1) 授業参観 1年 小野寺 真一 教諭 佐々木 啓治 教諭 数学科「空間図形」 (2) 研究協議 (3) 助言 坂本 真吾 指導主事 (軽米町教育委員会)	○前回の小学校の内容と比べながら協議できたことに小中連携の大きな意味が感じられた。 ●より深く協議し、授業力改善につなげるための手立てを考えたい。
第3回野田村小中連携教育協議会 1月28日（火）	場所 野田中学校 内容 (1) 説明 (2) グループ協議 (3) 交流	○小中における児童の実態や日常の取り組みについて情報交流でき、来年度に向けた方向性も確認できた。 ●話し合いを深める十分な時間がとれなかった。

2月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第4回野田村生徒指導連絡協議会 2月10日（月）	場所 総合センター 内容 (1) 各校における生徒指導年間反省について（生徒指導の現状と課題、共通実践課題「挨拶」に係る成果と課題、積極的な生徒指導に係る反省など） (2) 小・中・高等学校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援について (3) 小・中・高等学校の不応児児童生徒の実態と支援の経過について (4) 小・中・高等学校のいじめの認知状況について (5) 学年末・学年始休業中の生徒指導について (6) その他 ア 次年度生指連協議会計画について	○今年度の活動状況、成果と課題を共有することで、児童生徒の成長、次年度の課題を共有することができた。 ○学年末・学年始休業中における生徒指導の留意事項を共有することで、生徒指導事案の未然防止を働きかけることができた。

食育出前教室（ワカメ教室） 2月12日（水）	場所 野田小学校 内容 (1) 校長先生あいさつ (2) ワカメの話 県北広域振興局水産部 佐藤 教行 氏 野田村漁業協同組合 中川 静規 氏 (3) 献立の説明 (4) ワカメの変色実験	○地元の生産物であるワカメの生態や生産者の思いなどを学ぶことにより、ワカメの理解を深めることができた。 ○生産者の協力によりワカメの実物に触れたり、変色を体験したりすることで、ワカメへの関心を高めることができた。
第3回野田村小中連携教育推進会議 2月25日（火）	場所 総合センター 内容 (1) 令和6年度野田村小中連携教育事業反省について (2) 各校の教育課程実施の重点にかかわる成果と課題について (3) 各校の校内研究の成果と課題及び来年度構想について (4) 令和6年度標準学力検査の結果考察及び今年度の学力育成プラン取組の成果と次年度への課題について (5) 令和7年度野田村小中連携教育推進計画について	○各校が自校の特色を生かした教育活動を展開していること、また、資質・能力の育成に向けた研究推進により、児童生徒の成長とともに先生方がのんびりについて共有することができた。 ○9年間の連続した学びに向けた小中連携の視点から来年度の事業について交流することができた。 ●小中連携に基づく意見交流を行うことができるよう、内容を焦点化することで深い協議について吟味していく必要がある。

3月事業報告分 無し

2 生涯学習行政の実施状況

令和6年度 生涯学習行政の成果と課題

4月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 建物新築等に伴う発掘、調査	○試掘・立会 民間2件、公共0件 ○本調査 民間0件、公共0件 (累計：民間2件、公共0件)
e-スポ広場 4月4日（木） 11日（木） 18日（木） 25日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ64人	○高齢者の健康維持と健康寿命を延ばすために実施する。 令和6年度は延べ750人を目標とする。(令和5年度は延べ703人)
野田村生涯学習推進本部会議 4月16日（火）	場所 野田村役場 内容 令和6年度野田村生涯学習関連事業等について	○令和6年4月～9月までの生涯学習事業等について連絡調整を図ることができた。
令和6年度久慈地区スポーツ推進委員協議会理事会 4月16日（火）	場所 久慈市役所 内容 (1) 総会提出議案及び総会日時について (2) 会長退任による役員改選について	○総会提出議案及び役員改選について協議し、今後の方向性について共有することができた。

5月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 5月2日（木） 9日（木） 16日（木） 23日（木） 30日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ88人	○新たな参加者も加わり、交流しながら、健康維持に努めることが出来た。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 5月13日（月） 16日（木） 20日（月） 23日（木）	場所 村体育館、総合センター、生涯学習センター 内容 体育館、絵本、工作 参加者 延べ71人	○キッズセンターの決まりについて2年生から1年生に説明してもらった。1年生はしっかりと聞いてくれた。 ○工作では早く完成した児童が友達に教えあう様子が見られた。

第 1 回社会教育委員会 5 月 7 日（火）	場所 総合センター 内容 令和 6 年度の事業計画について	○新年度の社会教育事業計画について説明をし、ご意見をいただくなど、協議の場となった。計画は承認された。
野田村芸術文化協会理事会 5 月 9 日（木）	場所 総合センター 内容 (1) 令和 6 年度定例総会における協議事項について (2) 顧問の委嘱について	○令和 6 年度定例総会に提出する議案についてご意見をいただくなど協議の場となった。議案等は承認された。
第 1 回野田村図書館協議会委員会 5 月 14 日（火）	場所 総合センター 内容 (1) 令和 5 年度事業報告について (2) 令和 6 年度事業計画（案）について	○令和 5 年度における村図書館事業実績及び令和 6 年度の事業計画について、承認いただいた。また、図書館事業や読書推進について、意見をいただいた。
悠YOUスポーツクラブ推進事業実行委員会総会 5 月 16 日（木）	場所 総合センター 内容 (1) 令和 5 年度事業実績及び収支決算について (2) 令和 6 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について	○すべて異議なく承認された。
野田村芸術文化協会総会 5 月 17 日（金）	場所 生涯学習センター 内容 (1) 令和 5 年度事業報告並びに収支決算について (2) 令和 6 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について	○16 団体中、出席 10 団体、委任状 5 団体で総会成立。議案はすべて原案どおり承認・決定した。
野田村民体育大会運営委員会 5 月 17 日（金）	場所 総合センター 内容 (1) 役員改選について (2) 大会結果及び計画について (3) 第 3 回野田村スポーツフェスティバルについて	○新役員として北田信幸委員長、中村一浩副委員長に決定した。 ○第 37 回村民体育大会のこれまで行われた競技の大会結果及び今年度の計画の説明を行った。また、大会の会期を年度で区切ることに変更した。 ○スポーツフェスティバルについて、昨年度の課題・反省点に対する改善案を示し、委員から様々な意見をいただいた。

いきいきライフ「 陸前高田復興見学 ツアー」 5月19日（日）	場所 陸前高田市 内容 陸前高田復興見学ツアー (1) 東日本大震災津波伝承館見学 (2) 陸前高田市立博物館見学 参加者 16人	○津波伝承館、博物館ともに ガイド、解説員の方の説明が 分かりやすかった。改めて、 震災・防災について考えるい い機会となった。
スポーツ推進委員 会議 5月23日（木）	場所 総合センター 内容 (1) 野田村生涯学習行政の方針について (2) 野田村スポーツ推進委員活動計画に ついて	○令和6年度最初の会議で新 たな顔ぶれで会議を行った。 (新) 中野誠委員（港） ○年間計画および自主事業に 関して確認した。
野田村芸術鑑賞会 5月30日（木）	場所 村体育館 内容 混声四重奏とあそぼう「オペラってな ぁに？（声楽）」	○小学校4～6年生93人、 中学生80人、久慈工業生46 人、一般・教員57人、計 276人の観覧があり好評を得 た。

6月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 6月6日（木） 13日（木） 20日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ49人	○こまめな水分補給など、熱 中症対策をしながら、実施す ることができた。
放課後子ども教室 「のだキッズセン ター」 6月3日（月） 6日（木） 17日（月） 20日（木） 24日（月） 27日（木）	場所 村体育館、総合センター 保健センター、玉川児童館 内容 体育館、工作、料理、絵手紙、踊り 参加者 延べ127人	○料理では、久しぶりに講師 の先生方との会食を行い、食 を通じて交流を深めること ができた。 ○踊りでは、事前に家庭で 「野田音頭」を練習してきた 児童もいるなど、家族の話題 になっていたようだった。
野田村体育協会理 事会及び評議員会 6月3日（月）	場所 野田村役場 内容 (1) 令和5年度事業実績及び収支決算 (2) 令和6年度事業計画(案)及び収支予 算(案) (3) 役員改選について	○全て異議なく承認された。 ○役員の改選期に伴い、役員 改選が行われた。

いきいきライフ「ストレッチポール教室」 6月6日（木） 13日（木） 20日（木） 27日（木）	場所 総合センター 内容 ストレッチポールの知識と正しい使い方を学び、エクササイズを通して村民の健康維持を図る 参加者 10人（延べ参加人数 35人）	○ポールの上に寝転がるだけで、ストレッチ効果や、リラックス効果を感じる参加者が多く、簡単に効果がわかりやすいことから継続した開催を望む声が多く見られた。
いきいきライフ「ふるさと再発見～海辺の見どころ・海浜植物の訪ね歩き～」 6月12日（日）	場所 村内各所 内容 村の海岸線を実際に歩きながら自然に触れ、植物や景観など地域の魅力を改めて知る 参加者 7人	○米田海岸の海浜植物は、ハマヒルガオやハマエンドウ、ナミキソウが満開だった。最近ではあまり見られないハマハウフクも見ることができ、昔を懐かしみ参加者同士の会話も弾んでいた。
第38回壮年ソフトボール大会（村民体育大会） 6月30日（日）	場所 山村広場 内容 村民体育大会「ソフトボール」の実施 参加者 70人	○4地区に変更して2回目の大会となったが、全体的に和やかな雰囲気の中で、地区相互の親睦を図りつつ、楽しみながらプレーしていた。

7月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 7月4日（木） 11日（木） 18日（木） 25日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ67人	○熱中症対策を講じながら、無理なく運動した。
放課後子ども教室「のだキッズセンター」 7月4日（木） 8日（月） 11日（木） 18日（木） 22日（月） 29日（月）	場所 総合センター、保健センター 内容 茶道、踊り、絵手紙、工作料理（夏休みスペシャル） 参加者 延べ101人	○絵手紙では、季節を感じる「スイカ」をモチーフに、思いやりのあるメッセージが書かれていた。 ○踊りでは、2つのグループに分かれ、一つひとつの踊りを丁寧に指導していただき、児童の覚えも早く講師の方も驚いていた。

野田村地域学校協働本部事業第1回 実行委員会 7月8日（月）	場所 野田小学校 内容 (1) 令和6年度野田村地域学校協働本部事業計画（案）について ア 令和6年度野田村地域学校協働活動事業計画（案） イ 令和6年度放課後子ども教室「のだキッズセンター」事業計画（案） (2) 令和6年度野田村地域学校協働本部事業収支予算（案）について (3) 事業の評価・検証方法の確認	○地域学校協働活動事業、キッズセンター事業等について、円滑な実施に向け、関係機関と情報を共有することができた。
手づくり絵本教室 7月15日（月） 20日（土） 24日（水） 27日（土）	場所 生涯学習センター 内容 世界に一つだけのオリジナル絵本の作成 参加者 延べ75人（親子9組）	○講師に2回来ていただき、昨年よりきめ細やかに指導していただいた。 ○絵本作りを通じて創造する喜び、親子のふれあいの機会となった。
野田村スポーツ少年団指導者協議会・研修会	場所 総合センター 内容 (1) 役員改選について (2) 令和5年度事業実績および収支決算について (3) 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について (4) 研修会 「選手の能力を引き出す」 参加者 13人	○役員の改選期に伴い、役員改選が行われた。 ○令和5年度事業実績及び収支決算、令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）は、異議なく承認された。 ○部活動の地域移行に向けて、県より講師を招き、指導者の適切な指導方法などについて、講義いただいた。
久慈地区中学校駅伝競走大会 7月31日（水）	場所 十府ヶ浦公園周辺 内容 岩手県中学校駅伝競走大会の予選を兼ねた久慈地区中学校駅伝競走大会の開催 参加者 約170人（女子9チーム、男子10チーム）	○村の毎年恒例の行事となっており、地域住民の大会に伴う交通規制等の理解や配慮がされ、大会のスムーズな運営ができていた。

8月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 8月1日（木） 8日（木） 22日（木） 29日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ58人	○7月と同じく、熱中症対策を万全に実施した。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 8月1日（月） 26日（月） 29日（木）	場所 役場前広場、総合センター 内容 水遊びスペシャル、工作、踊り 参加者 延べ53人	○水遊びでは、1年生から5年生の児童が遊びに来てくれた。ペットボトルロケットをセッとする際は、高学年が低学年の手伝いをしていた。 ○工作では、牛乳パックをはさみで切るのが難しい児童もいたが、怪我無く活動することができた。
悠YOUスポーツクラブ「小学生水泳教室」 8月1日（木） 2日（金） 8日（木） 9日（金）	場所 村民プール 内容 水泳に関する技能・知識の習得の場とし、水泳に親しみ、健康・体力の維持増進を図る。 参加者 延べ65人	○参加者の上達が目に見えて分かり、上達したことを本人も実感できることで、向上心を育てることができた。 ○人気の高い体験教室であるため、今年度から4日間開催とし、多くの児童に体験の機会を提供することができた。
図書館映画会 8月5日（月）	場所 生涯学習センター 内容 ストーリーテリング（昔話の再話） アニメ作品の上映 参加者 20人（児童14・一般6）	○ボランティアの方からストーリーテリングをしていただいた。 ○子どもから大人まで楽しめるプログラムであった。
GO!GO!デイキャンプ（悠YOUスポーツクラブ共催事業） 8月6日（火）	場所 アジアの広場 内容 山川の生き物観察 テント設営、昼食（バーベキュー、ピザトースト） 参加者 10人	○昆虫などアジアの広場に生息する多くの生き物を観察し、充実した活動となった。 ○昼食のバーベキューでは、肉や野菜の調理段階から行い、個性あふれる色鮮やかな串焼きを楽しんでいた。
2024夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会 8月9日（金）	場所 十府ヶ浦公園 内容 ラジオ体操をすることにより、地域住民の健康寿命を延伸し、健康づくりに対する機運を高める。 参加者 505人	○小中学校、各スポーツ少年団から周知に協力いただき、参加者を増やすことができた。 ○のぼり旗を多く設置したことにより会場の目印となり、参加者がスムーズに会場入りできた。

9月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 9月5日（木） 12日（木） 19日（木） 26日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ58人	○高齢者の健康維持のため、怪我に注意しながら、実施することができた。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 9月2日（月） 5日（木） 9日（月） 12日（木） 19日（木） 26日（木） 30日（月）	場所 総合センター、生涯学習センター 保健センター、玉川児童館 内容 工作、絵本、絵手紙、料理、踊り 参加者 延べ102人	○端材を使った自由工作では、アイデアに富んだ素晴らしい作品が完成した。 ○文化祭には出なくても踊りの活動に来てくれる児童も多く、「野田音頭」に触れてもらう機会となり先生方も喜んでいた。
野田村民体育大会 運営委員会 9月11日（水）	場所 総合センター 内容 野田村スポーツフェスティバル in 十府ヶ浦について (1) 大会要項 (2) プログラムについて (3) 新競技種目内容について	○大会要項、プログラムは特に異論なく決定。 ○競技種目内容について委員から意見をいただき、内容を改善した。
第60回野田村総合文化祭第1回実行委員会議 9月18日（水）	場所 生涯学習センター 内容 第60回野田村総合文化祭の開催について (1) 野田村総合文化祭実行委員長および副実行委員長の選出 (2) 第60回野田村総合文化祭の開催について	○公演部門・展示部門とも開催することで決定を受け、各団体への周知や調整が図られた。
野田村スポーツ推進委員会議（第2回） 9月18日（水）	場所 村体育館 内容 (1) スポーツ推進委員自主事業について (2) 野田村スポーツフェスティバル in 十府ヶ浦公園について	○自主事業の内容を固められた。また、スポーツフェスティバルのルール確認を行い、細部の調整を図ることができた。

10 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 10月 3 日（木） 10 日（木） 17 日（木） 24 日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ 56 人	○涼しくなりはじめ、身体を動かすことで高齢者の健康維持に貢献した。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 10月 3 日（木） 7 日（月） 10 日（木） 17 日（木） 24 日（木） 25 日（金） 27 日（日） 31 日（木）	場所 総合センター、村体育館 内容 茶道、料理、踊り、絵手紙 ハロウィン 参加者 延べ 75 人	○6 人の児童が文化祭公演部門に参加した。輪になって踊ることで、緊張なく楽しく踊ることができたようだった。 ○ハロウィンについての絵本や紙芝居を、身を乗り出し夢中になって聞いていた。
いきいきライフ「 世界遺産平泉に行こう！」 10月 6 日（日）	場所 平泉町（平泉文化遺産センター、中尊寺） 内容 世界遺産の平泉に行く (1) 平泉文化遺産センター見学 (2) 中尊寺金色堂見学 参加者 17 人	○平泉町文化遺産センター、中尊寺ともに、解説員やガイドの方に説明いただいたので、楽しく理解を深めることができた。金色堂建立 900 年という節目の方に、企画展等を通じて、歴史に触れるいい機会となった。
野田村スポーツフェスティバル in 十府ヶ浦公園 10 月 13 日（日）	場所 十府ヶ浦公園 内容 村内各地区のスポーツ・レクリエーション活動を促進し、村民の健康と体力の向上に寄与するとともに、連帯への交歓を目指す体育の祭典とする。 参加者 約 300 人	○会場を一か所に集約したことから、参加者の密度が上がり、場内の盛り上がりにつながることができた。 ○参加することで地区の得点に加算されるフリー参加種目を新たに追加したことで、選手以外の方も、勝利に貢献することができた。 ●各エリアに各種目の看板表示等がなく、競技場所がわかりづらかったため、次回から看板表示等を設置したい。
総合文化祭公演部門出演者打合せ 10 月 15 日（火）	場所 総合センター 内容 協議 (1) プログラム (2) 控室割当 (3) リハーサル 等	○公演部門へ向け出演団体とのプログラム順やリハーサルの日程等調整が図られた。

第60回野田村総合文化祭 公演部門 10月27日（日）	場所 村体育館、総合センター 内容 村芸術文化協会加盟団体、保育所、小学校合奏団、中学校等 11 団体、13 組のステージ発表ができた。	○国政選挙の投票日と重なる日程となったが多くの参加者があった。 出演者(延べ)181 人 来場者 465 人
--------------------------------	---	--

11 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 11月7日（木） 14日（木） 21日（木） 28日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ 64 人	○気温が低くなりはじめ、準備運動を入念に行ってから、実施した。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 11月11日（月） 14日（木） 18日（月） 21日（木） 25日（月） 28日（木）	場所 村体育館、玉川児童館、総合センター 内容 体育館、工作、茶道 参加者 延べ 86 人	○工作では、子供たちが創造力を働かせて、一生懸命作品を作っていた。また、完成した作品は喜んで持ち帰ってくれた。 ○体育館では、バブルボールに大喜びで、チームごとに協力して楽しんでいた。
第 60 回野田村総合文化祭 展示部門 11月2日（土） 3日（日）	場所 村体育館、総合センター 内容 絵画、書、手工芸、生け花、木工、文芸などの手作り作品の展示を行った。	○34 の団体・個人から 1,686 点の作品展示があり、延べ 1,107 人の来場者があった。
野田村スポーツ少年団本部長杯野球新人大会 11月9日（土）	場所 野田村総合運動公園野球場 内容 九戸郡の学童野球新人大会の開催・運営 参加者 50 人	○実践経験の少ない児童にとって、貴重な経験の場となっていた。
第 4 回野田村民体育大会運営委員会 11月12日（火）	場所 総合センター 内容 (1) 第 3 回野田村スポーツフェスティバル in 十府ヶ浦公園について (2) 第 38 回野田村民体育大会の経過と計画について	○10/13 に開催した第 3 回野田村スポーツフェスティバル及び第 38 回野田村民体育大会の経過と計画について協議した

悠 YOU スポーツクラブ「ボルダリング教室」 11月16日（土） 17日（日）	場所 階上町(クライミング&ボルダリングジムノースロック) 内容 「ボルダリング」体験により、基礎的な技術を習得するとともに、スポーツを通じた世代間交流を図る。 参加者 延べ47人	○今年度も昨年度同様に2日間開催とし、より多くの方にボルダリング体験の機会を提供することが出来た。
野田村スポーツ推進委員自主事業 「ニュースポーツ体験交流大会」 11月23日（土）	場所 村体育館 内容 自主的な事業を通して、委員活動の活性化と資質の向上を図るとともに、スポーツ少年団に所属する子どもたちとその保護者にニュースポーツ体験機会を与えることで各单位団相互と保護者との世代間交流を図る。 参加者 45人	○これまで行ってきたパークゴルフ大会を変更し、対象の幅を広げてニュースポーツを実施したことで、多数の参加者に交流の機会を提供することができた。

12月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 12月5日（木） 12日（木） 19日（木） 26日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ67人	○転倒に気をつけて、楽しみながら身体を動かすことで、心と身体健康づくりに寄与することができた。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 12月2日（月） 5日（木） 9日（月） 12日（木） 16日（月） 19日（木） 23日（月）	場所 村体育館、総合センター 生涯学習センター、保健センター 内容 体育館、工作、絵本、絵手紙、料理 参加者 延べ129人	○季節を感じるクリスマスの絵本で、心温まる時間を過ごすことができた。 ●ドッジボールの際、男子生徒が一生懸命になるあまり、言い争う様子が見られた。あまり興奮させないよう、休憩を入れるなど工夫したい。
いきいきライフ「親子で和菓子作りに挑戦しよう」 12月7日（土）	場所 野田村保健センター 内容 親子で和菓子づくりに挑戦する 参加者 17人（親子8組）	○裏ごし器、三角棒、丸押し型など、練り切り用の珍しい道具に触れたり、普段家では作ることのできない和菓子づくりの貴重な体験ができた。
第2回四つ巴サークルソフトバレーボール大会 12月11日（水）	場所 村体育館 内容 村民体育大会「四つ巴サークルソフトバレーボール」の実施 参加者 84人	○今回で第2回目の大会となり、ルールが浸透しつつあることから、昨年度よりも工夫のあるプレーがみられる良い大会となった。

いきいきライフ「お正月飾り作り」 12月19日（木）	場所 生涯学習センター 内容 プリザーブドフラワーを使って、お正月飾りを作る 参加者 16人	○講師が準備してくれた材料が多く、飾りつけに苦慮している様子が見られたが、どの参加者も講師に積極的に質問し、悩みながらも満足のいく作品が出来上がっていた。
悠YOUスポーツクラブ「小学生スケート教室」 12月26日（木）	場所 県北青少年の家（二戸市） 内容 スケートの基本的な技能、マナーを習得し、ウィンタースポーツに親しむ。 参加者 12人	○青少年の家側でも恒例行事として受け入れていただいていることから、事業運営もスムーズに行うことができた。

1月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 1月9日（木） 16日（木） 23日（木） 30日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ58人	○外気温が氷点下を下回る時期となり、体育館にジェットヒーターを設置して、温かい空間で実施することができた。
放課後子ども教室「キッズセンター」 1月20日（月） 23日（木） 27日（月） 30日（木）	場所 総合センター、玉川児童館 保健センター 内容 工作、料理 参加者 延べ38人	○工作では、児童同士で手助けしあい、みんなで仲良く活動していた。また難しい作業でも根気強く頑張っていた。
冬休み図書館映画会 1月8日（水）	場所 生涯学習センター 内容 アニメ作品の上映 壁面飾りの作成等 参加者 21人（児童17人、一般4人）	○絵本の世界を題材とした親しみやすい作品を上映することで読書への興味を誘うことができた。
野田村二十歳のつどい 1月12日（日）	場所 村体育館 内容 式典、記念行事、記念撮影 出席者 約140人（うち二十歳25人）	○参加申し込みのオンライン化や記念写真をデータで配布することで、参加者の利便性を図った。
教育振興会表彰審査会 1月21日（火）	場所 総合センター 内容 教育振興会表彰候補者の審査（審査員5名）	○表彰候補者56人（学芸11、善行3、健康スポーツ42）の個人・団体の審査を行った。

2月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 2月6日（木） 13日（木） 20日（木） 27日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ68人	○今回もジェットヒーターを設置し、温かい空間でケガに注意しながら実施できた。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 2月3日（月） 10日（月） 13日（木） 17日（月） 20日（木）	場所 総合センター、村体育館 内容 絵本、体育館、工作、絵手紙 参加者 延べ69人	○絵本では、節分にちなんだ鬼に関する絵本と紙芝居の読み聞かせをしていただいた。子どもたちはとても集中して聞き入っていた。
第29回野田村長杯 久慈地区中学校バレーボール大会 2月1日（土）	場所 村体育館 内容 県大会予選を兼ねた大会の開催及び運営	○ケガ等なく、選手がプレーに集中できる形で開催できた。
第38回野田村民体育大会第20回どこでもテニポン大会 2月2日（日）	場所 村体育館 内容 村民体育大会「テニポン大会」の実施 参加者 60人	○昨年度同様、自分の地区の他世代チームを応援できるように部門ごとに試合のタイミングをずらして実施したことで、地区内の交流が図られ、スポーツによる世代間交流の機会を作ることが出来た。
悠YOUスポーツクラブ事業「スキー・スノーボード教室」 2月15日（土）	場所 奥中山高原スキー場（一戸町） 内容 スキー・スノーボードの基礎的な技能・知識等を習得し、生涯スポーツの推進に寄与する。 参加者 19人	○村内では体験できないスポーツでもあることから、貴重な体験を提供することが出来た。 ●会場が遠く、移動に時間がかかるため、近場での実施を検討する。
第2回社会教育委員会議 2月18日（火）	場所 総合センター 内容 (1) 令和6年度事業実施報告について (2) 令和7年度の事業方針について	○生涯学習事業について広く意見や助言等を伺う機会となった。

第38回村民体育大会第17回地区交流ソフトバレーボール大会 2月19日（水） 21日（金）	場所 村体育館 内容 村民体育大会「ソフトバレーボール」の実施 参加者 延べ168人	○2日間延べ168人が参加し、スポーツによる交流が図られた。 ○ケガ防止のため、ジェットヒーターにより会場を温めたほか、準備運動を入念に実施したことで、ケガなく終えることが出来た。
第2回図書館協議会委員会議 2月21日（金）	場所 総合センター 内容 (1) 令和6年度の事業報告について (2) 令和7年度事業について	○今年度の図書館事業について、各委員から意見を伺うことができた。
地域学校協働本部事業第2回実行委員会議 2月26日（水）	場所 野田小学校 内容 (1) 令和6年度事業実績報告について (2) 令和6年度収支決算について (3) 令和6年度の評価・検証について	○各活動についての成果や課題、次年度に向けた方向性を確認・共有することができた。

3月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
e-スポ広場 3月6日（木） 13日（木） 27日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ51人	○様々なニュースポーツに挑戦することで、高齢者の健康維持に寄与した。 ○年間目標の延べ750人参加を達成した。（実績：765人）
第3回スポーツ推進委員会議 3月18日（火）	場所 総合センター 内容 (1) スポーツ推進委員活動実績について (2) 生涯学習スポーツ行政の成果と課題について	○今年度のスポーツ推進委員活動の実績を確認し、そのほか生涯スポーツ事業に関する成果と課題を確認・共有することができた。
文化財調査委員会議 3月19日（水）	場所 総合センター 内容 (1) 令和6年度指定文化財の管理・活用状況について (2) 令和7年度の事業予定について	○文化財の保護管理、発掘調査等についてご意見を伺う機会となった。